

学校の夏季休業に向けた新型コロナウイルス感染症対策について

新規感染者数が全国的に上昇傾向に転じており、県内においても増加している状況にあることから、学校の夏季休業に向けて、改めて感染拡大防止対策を徹底するなど、以下のとおり対応する。

【文部科学省通知を受け令和4年7月13日に通知発出済】

部活動における対策

・活動中だけでなく、部室、更衣室、ロッカールーム等の共有エリアの一斉利用や部活動前後での集団での飲食を控えるなど、必要な感染症対策を講じるとともに、各競技団体のガイドラインを踏まえ対応

- ・地域の感染状況や競技特性等を踏まえ、慎重に判断
 - ・活動時間は、可能な限り時間短縮
 - ・他校との練習試合等は、遠征先の感染状況や制限等を確認し慎重に判断
 - ・大会等では、主催者等の示すガイドラインに基づく行動を徹底
 - ・大会等における他校生徒等との接触は必要最小限
 - ・競技中以外のマスク着用の徹底
- ただし、熱中症などの恐れがある場合等は、マスクを外し、十分な距離を保つなど配慮
- ・競技用具等の消毒の徹底

「岩手緊急事態宣言解除に伴う学校における対応について(R4.5.30通知済)」



学校プール等開放時の感染対策

- ・会話や接触による感染リスクを避けるため、大勢で密な状態にならないよう注意
- ・手洗い場所や更衣室、休憩スペース等においても、必要な感染対策を徹底



熱中症事故の防止

・気温や湿度、暑さ指数が高くなることを想定し、児童生徒に対して熱中症の危険性を適切に指導する等、必要な対応をとる

- ・熱中症発生等の可能性が高い場合は、マスクを外すなど熱中症への対応を優先

「熱中症事故の防止について(R4.5.30通知済)」



家庭との連携

・夏季休業中も基本的な感染対策の継続や、体調不良時は自宅で休養するなど、保護者に理解と協力を呼び掛け